



Contact Center Enterprise のポート使用状況

- [ポート使用状況表の列, 1 ページ](#)
- [Contact Center Enterprise ポートの使用状況, 2 ページ](#)
- [Unified CCMP のポート使用状況, 19 ページ](#)
- [Unified CRM Connector のポート使用状況, 22 ページ](#)
- [Cisco Agent Desktop \(CAD\) のポート使用状況, 23 ページ](#)
- [Genesys コールセンターへの Cisco Voice の統合, 28 ページ](#)

ポート使用状況表の列

このドキュメントに含まれるポート使用状況表の列について、次に説明します。

リスナー（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）

サーバまたはアプリケーションを表す値と、（必要に応じて）オープンまたは独自のアプリケーションプロトコル。

リスナー プロトコルおよびポート

サーバまたはアプリケーションがリッスンしている TCP または UDP ポートの ID と、サーバとして動作している場合の着信接続要求の IP アドレス。

リモート デバイス（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）

プロトコルで指定されるサーバまたはサービスに接続するリモートアプリケーションまたはデバイス、またはリモート プロトコルおよびポートでリッスンするリモートアプリケーションまたはデバイス。

リモート プロトコルおよびポート

リモート サービスまたはアプリケーションがリッスンしている TCP または UDP ポートの ID と、サーバとして動作している場合の着信接続要求の IP アドレス。

トラフィックの方向

ポートを通過するトラフィックの流れる方向（着信、双方向、発信）。



(注) オペレーティングシステムは、ローカルアプリケーションまたはサービスがリモートデバイスの宛先ポートへの接続に使用する送信元ポートを動的に割り当てます。ほとんどの場合、このポートは、TCP/UDP 1024 より大きい番号でランダムに割り当てられます。

Contact Center Enterprise ポートの使用状況

次の表に、Unified CCE と CTI OS の情報を示します。

一部のポート定義には数式を使用しています。次に例を示します。

TCP 40007 + (インスタンス番号 * 40)

この例では、インスタンス 0 がポート 40007、インスタンス 1 がポート 40047、インスタンス 2 がポート 40087（以下同様）を使用します。

表 1: Unified CCE のポート使用状況 : ルータ、PG、管理およびデータ サーバ、ロガー

リスナー (プロセスまたはアプリケーション プロトコル)	リスナー プロトコルおよびポート	リモート デバイス (プロセスまたはアプリケーション プロトコル)	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ルータ (B 側) (MDS)	<p>プライベート低 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41004 + (インスタンス番号 * 40) <p>プライベート中 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41016 + (インスタンス番号 * 40) <p>プライベート高 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41005 + (インスタンス番号 * 40) <p>CIC の状態転送 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41022 + (インスタンス番号 * 40) <p>HLGR の状態転送 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41021 + (インスタンス番号 * 40) • TCP 41032 + (インスタンス番号 * 40) <p>RTR の状態転送 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41020 + (インスタンス番号 * 40) <p>UDP 39500~39999</p> <p>DBAgent の状態転送 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP 41033 + (インスタンス番号 * 40) 	ルータ (A 側) (MDS)		双方向	<p>中央コントローラ サイトのプライベート ネットワーク</p> <p>(注) ルータのプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。</p>

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ルータ（B側） （MDS）	MDS プロセス ポート TCP 41000	MDS プロセス クライアント		双方向	
ルータ（B側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 41001	MDS プロセス クライアント（同期）		双方向	
ICM PG1（A側およびB側） （pgagent）	TCP 43006 +（インスタンス番号 * 40）	ICM PG1（反対側：A側またはB側） （pgagent）		双方向	パブリック ネットワーク （テストの相手側）
ICM PG2（A側およびB側） （pgagent）	TCP 45006 +（インスタンス番号 * 40）	ICM PG2（反対側：A側またはB側） （pgagent）		双方向	パブリック ネットワーク （テストの相手側）
ICM PG3（A側およびB側） （pgagent）	TCP 47506 +（インスタンス番号 * 40）	ICM PG3（反対側：A側またはB側） （pgagent）		双方向	パブリック ネットワーク （テストの相手側）

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモート デバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ICM PG1（A側およびB側） （MDS）	<ul style="list-style-type: none"> プライベート低： TCP 43004 + (インスタンス番号 * 40) プライベート中： TCP 43016 + (インスタンス番号 * 40) プライベート高： TCP 43005 + (インスタンス番号 * 40) OPC の状態転送： TCP 43023 + (インスタンス番号 * 40) UDP 39500～39999	ICM PG1（反対側：A側またはB側）		双方向	プライベート ネットワーク （注） ICM PG のプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。
ICM PG2（A側およびB側） （MDS）	<ul style="list-style-type: none"> プライベート低： TCP 45004 + (インスタンス番号 * 40) プライベート中： TCP 45016 + (インスタンス番号 * 40) プライベート高： TCP 45005 + (インスタンス番号 * 40) OPC の状態転送： TCP 45023 + (インスタンス番号 * 40) UDP 39500～39999	ICM PG2（反対側：A側またはB側）		双方向	プライベート ネットワーク （注） ICM PG のプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ICM PG3（A側およびB側） （MDS）	<ul style="list-style-type: none"> プライベート低： TCP 47504+（インスタンス番号 * 40） プライベート中： TCP 47516+（インスタンス番号 * 40） プライベート高： TCP 47505+（インスタンス番号 * 40） OPC の状態転送： TCP 47523+（インスタンス番号 * 40） UDP 39500～39999	ICM PG3（反対側：A側またはB側）		双方向	プライベート ネットワーク （注） ICM PG のプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。
ICM PG1（B側） （MDS）	MDS プロセス ポート TCP 43000	MDS プロセス クライアント		双方向	
ICM PG1（B側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 43001	MDS プロセス クライアント（同期）		双方向	
ICM PG2（B側） （MDS）	MDS プロセス ポート TCP 45000	MDS プロセス クライアント		双方向	
ICM PG2（B側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 45001	MDS プロセス クライアント（同期）		双方向	
ICM PG3（B側） （MDS）	MDS プロセス ポート TCP 47500	MDS プロセス クライアント		双方向	

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ICM PG3（B側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 47501	MDS プロセスクライアント（同期）		双方向	
ルータ（A側） （MDS）	MDS プロセスポート TCP 40000	MDS プロセスクライアント		双方向	
ルータ（A側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 40001	MDS プロセスクライアント（同期）		双方向	
ICM PG1（A側） （MDS）	MDS プロセスポート TCP 42000	MDS プロセスクライアント		双方向	
ICM PG1（A側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 42001	MDS プロセスクライアント（同期）		双方向	
ICM PG2（A側） （MDS）	MDS プロセスポート TCP 44000	MDS プロセスクライアント		双方向	
ICM PG2（A側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 44001	MDS プロセスクライアント（同期）		双方向	
ICM PG3（A側） （MDS）	MDS プロセスポート TCP 46000	MDS プロセスクライアント		双方向	
ICM PG3（A側） （MDS）	MDS 状態転送ポート TCP 46001	MDS プロセスクライアント（同期）		双方向	

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ルータ（A側）DMP（ccagent）	<ul style="list-style-type: none"> パブリック低： TCP 40002 + (インスタンス番号 * 40) パブリック中： TCP 40017 + (インスタンス番号 * 40) パブリック高： TCP 40003 + (インスタンス番号 * 40) UDP 39500～39999	ICM PG (pgagent)		双方向	5.0 以前の PG 通信に対する中央コントローラ ルータに PG を接続するパブリックネットワーク。 (注) ICM PG のプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。
ルータ（B側）DMP（ccagent）	<ul style="list-style-type: none"> パブリック低： TCP 41002 + (インスタンス番号 * 40) (インスタンス番号パブリック中： TCP 41017 + (インスタンス番号 * 40) パブリック高： TCP 41003 + (インスタンス番号 * 40) UDP 39500～39999	ICM PG (pgagent)		双方向	5.0 以前の PG 通信に対する中央コントローラ ルータに PG を接続するパブリックネットワーク。 (注) ICM PG のプライベート インターフェイスで QoS が有効になっている場合、UDP ポートは使用されません。
ルータ A (rtfeed)	TCP 40007 + (インスタンス番号 * 40)	Administration & Data Server		双方向	リアルタイム フィード
ルータ B (rtfeed)	TCP 41007 + (インスタンス番号 * 40)	Administration & Data Server		双方向	リアルタイム フィード

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ロガー（A側）	TCP 40026 + (インスタンス番号 * 40) TCP 40028 + (インスタンス番号 * 40)	管理およびデータサーバの Historical Data Server (HDS)		双方向	複製
ロガー（B側）	TCP 41026 + (インスタンス番号 * 40) TCP 41028 + (インスタンス番号 * 40)	管理およびデータサーバの Historical Data Server (HDS)		双方向	複製
プライマリ管理およびデータサーバ (rtfeed)	TCP 48008 + (インスタンス番号 * 40)	管理クライアント		双方向	リアルタイム フィード
セカンダリ管理およびデータサーバ (rtfeed)	TCP 49008 + (インスタンス番号 * 40)	管理クライアント		双方向	リアルタイム フィード
Contact Sharing	TCP 61616	ライブデータ用の ActiveMQ	TCP 61616	双方向	
CICM ルータ (A側) (INCRPNIC)	UDP 40025 + (インスタンス番号 * 40)	NAM ルータ (CIC)		双方向	CICMにNAMを接続するパブリック ネットワーク
CICM ルータ (B側) (INCRPNIC)	UDP 41025 + (インスタンス番号 * 40)	NAM ルータ (CIC)		双方向	CICMにNAMを接続するパブリック ネットワーク
CSFS	TCP 40015	CSFS デュプレックス構成ピア		双方向	CSFS イベント同期リンク

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ロガー（A側）	40013+（インスタンス番号*40）			双方向	リカバリ
ロガー（B側）	41013+（インスタンス番号*40）			双方向	リカバリ
診断フレームワーク	TCP 7890			双方向	このサービスアビリティコンポーネントは、主要なCCE コンポーネントサーバ（ルータ、ロガー、PG、管理およびデータサーバなど）にインストールされます

表 2: Unified CCE のポート使用状況：ディストリビュータおよび Internet Script Editor

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
MSSQL		Logger ディストリビュータ	TCP 1433	双方向	

表 3 : Unified CCE のポート使用状況 : CCE Outbound Option Dialer

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
SIP		Cisco Unified Communications Manager (Unified CM)	UDP 58800	双方向	SIPDialerPortBaseNumber レジストリ キーで設定します。
RTP for SIP	次の式に基づく範囲の UDP ポート : <ul style="list-style-type: none"> • RangeStart = RTPPortRangeStart + (instNum * 2000) • RangeEnd = RangeStart + 2000 RTPPortRangeStart は、 RTPPortRangeStart レジストリ キーで設定できます。instNum は、ダイヤラのインスタンス番号です。	音声ゲートウェイ		双方向	予約コール用の受信ポート。UDP ポートを選択して設定するには、 RTPPortRangeStart レジストリ キーを使用します
TFTP		TFTP サーバ	UDP 69	双方向	
TFTP ファイル転送			エフェメラル	双方向	
MR PG	TCP 38001 + (インスタンス数)			双方向	MR PG は、このポートを使用して SIP ダイヤラに接続します。
MR PG (SIP)	5060 および SIPDialerPortBaseNumber + インスタンス番号			双方向	このポートは、Unified Communications Manager、音声ゲートウェイ、または SIP プロキシで使用されます。

表 4 : Unified CCE のポート使用状況 : CTI および CTI Object Server

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
GED-188 (CTI サーバ)	サイド A TCP 42027 + (インスタンス番号 * 40) サイド B TCP 43027 + (インスタンス番号 * 40)	Finesse Cisco Outbound Dialer ARM インターフェイス CTI OS サーバ		双方向	CTI OS は TDM およびシステム PG でのみサポートされます。
CTI OS サーバ	TCP 42028	CTI OS クライアント CTI OS サーバピア Cisco Sync Service		双方向	CTI OS は TDM およびシステム PG でのみサポートされます。 最初の CTI OS インスタンスに適用可能。複数インスタンスの CTI OS については、カスタムポートを定義する必要があります。
CTI OS スーパーバイザデスクトップ	UDP 39200	CTI OS クライアント		双方向	デスクトップサイレントモニタリング CTI OS スーパーバイザデスクトップは、システム PG でのみサポートされます。
CTIOS サイレントモニタサービス	TCP 42228	CTI OS クライアント		双方向	CTI OS サイレントモニタサービスは、システム PG でのみサポートされます。
Cisco Enterprise Data Store	TCP 42228	Siebel サーバ		双方向	スクリーンコールコンテキストのサポート

表 5: Unified CCE のポート使用状況 : Packaged CCE

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
データサーバおよび外部HDS	HTTPS 443	ESXi ホスト	HTTPS 443	双方向	

表 6: Unified CCE のポート使用状況 : TDM/IP ペリフェラル

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
IP プロセス通信					
CTI/QBE		Unified CM	TCP 2748	双方向	JTAPI
PG、VRU PIM (GED-125)	TCP 5000~5001	Customer Voice Portal (または ISN) Cisco Unified IP-IVR		双方向	Unified ICM/IVR メッセージインターフェイス、VRU PIM
CCE PG	TCP 2789	Unified CM		双方向	JTAPI アプリケーションサーバ
MR PIM	TCP 2000	メディアルーティングプロセス		双方向	
TDM プロセス通信					
(注) ペリフェラル通信の詳細については、使用しているスイッチの『ACD Supplement』ユーザマニュアルを参照してください。					

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
Aspect PIM		Aspect ACD	TCP 8000	双方向	リアルタイムブリッジで使用
Aspect Contact Center サーバ PIM		Aspect Contact Center サーバ	TCP 6101 TCP 6102 TCP 9001	双方向	アプリケーションブリッジイベントリンク
Avaya PIM	TCP 6060～6070	Avaya ACD CMS	TCP 5678	双方向	イベントリンク
MIS プロセス	TCP 3000～3030	VRU		双方向	CTI サーバに接続し、VRU PIM をリッスンします
Avaya Aura Contact Center (AACC) PIM		Avaya ACD	TCP 3000	双方向	
UCCX ゲートウェイ PIM		UCCX	TCP 12028	双方向	ポート番号は設定可能



(注) ネットワーク インターフェイス コントローラ (NIC) のポート使用状況については、『TCP/IP-based NIC System Management Guide Supplements』および NIC または SCP 接続の設定パラメータを参照してください。

表 7: Unified CCE のポート使用状況 : Windows 認証およびリモート管理ポート

リスナー (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リスナー プロトコルおよびポート	リモート デバイス (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
RPC	TCP 135 UDP 135			双方向	
NetBIOS セッション	TCP 139			双方向	
NetBIOS 名前解決	TCP 137 UDP 137			双方向	
NetBIOS Netlogon/ブラウズ	UDP 138			双方向	
SMB	TCP 445 UDP 445 ¹			双方向	
LDAP	TCP 389 UDP 389			双方向	
LDAP SSL	TCP 636			双方向	
LDAP GC	TCP 3268			双方向	
LDAP GC SSL	TCP 3269			双方向	
DNS	TCP 53 UDP 53			双方向	
Kerberos	TCP 88 UDP 88			双方向	
SQL Server :	TCP 1433 UDP 1434			双方向	Q287932 を参照

¹ 名前付きパイプ接続でも使用。



(注) Windows 認証の詳細については、『*Service overview and network port requirements for the Windows Server system*』（Microsoft サポート技術情報の記事 Q832017）を参照してください。

表 8 : **Unified CCE** のポート使用状況 : ネットワーク管理およびリモート管理

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
SNMP トラップ	UDP 162			双方向	
Syslog	UDP 514			双方向	
Telnet	TCP 23			双方向	
RDP（ターミナルサービス）	TCP 3389			双方向	
pcAnywhere	TCP 5631 UDP 5632			双方向	
VNC	TCP 5900 TCP 5800（Java HTTP）			双方向	RealVNC

表 9 : **Unified CCE** のポート使用状況 : カスタマー インタラクションアナライザ

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
VPN/ターミナルサービス	TCP 3389	通話録音サーバ		双方向	

表 10: Unified CCE のポート使用状況: ライブ データ

リスナー (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リスナー プロトコルおよびポート	リモート デバイス (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
ルータ (A側およびB側) (TIP イベント)	ルータ A: 40034+(インスタンス数 * 40) ルータ B: 41034+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ イベント。
ルータ (A側およびB側) (TIP TOS)	ルータ A: 40035+(インスタンス数 * 40) ルータ B: 41035+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ テストの相手側。
ICM PG1 (A側およびB側) (TIP イベント) ²	A 側: 42034+(インスタンス数 * 40) B 側: 43034+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ イベント。
ICM PG2 (A側およびB側) (TIP イベント)	A 側: 44034+(インスタンス数 * 40) B 側: 45034+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ イベント。
ICM PG1 (A側およびB側) (TIP TOS)	A 側: 42035+(インスタンス数 * 40) B 側: 43035+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ テストの相手側。
ICM PG2 (A側およびB側) (TIP TOS)	A 側: 44035+(インスタンス数 * 40) B 側: 45035+(インスタンス数 * 40)	CUIC/ライブデータ		双方向	パブリック ネットワークのライブ データ テストの相手側。
Socket.IO のセキュアでないポート	TCP 12007	CUIC/ライブデータ	Socket.IO	双方向	

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
Socket.IO のセキュアポート	TCP 12008	CUIC/ライブデータ	Socket.IO	双方向	
CCE ライブデータ Cassandra サービス	TCP 12000			双方向	ライブデータ Cassandra のコマンドおよびデータ用 TCP ポート
CCE ライブデータ Cassandra サービス	TCP 12001			双方向	ライブデータ Cassandra の暗号化通信用 SSL ポート。 （暗号化オプションで有効にしないかぎり未使用）
CCE ライブデータ Cassandra サービス	TCP 9160			双方向	Thrift がクライアントをリッスンするのに使用するライブデータ Cassandra ポート
CCE ライブデータ Storm DRPC サービス	TCP 3772			双方向	ライブデータ DRPC ポート
CCE ライブデータ Storm DRPC サービス	TCP 3773			双方向	ライブデータ DRPC 呼び出しポート
CCE ライブデータ Zookeeper サービス	TCP 2181			双方向	ライブデータ レポート
CCE ライブデータ Web サービス	TCP 12004 ~ 12006			双方向	ライブデータ レポート

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモート デバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
CCE ライブ データ Storm Nimbus サービス	TCP 6627			双方向	ライブ データ Nimbus Thrift ポート
CCE ライブ データ ActiveMQ サービス	TCP 61616			双方向	ライブ データ ActiveMQ Openwire トランスポート コネクタ ポート
CCE ライブ データ ActiveMQ サービス	TCP 61612			双方向	ライブ データ ActiveMQ Stomp トランスポート コネクタ ポート
Unified Intelligence Center	TCP 8081			双方向	HTTP - Unified Intelligence Center

- ² TIP/TOS 接続のポートの割り当ては、PG ペア（A 側および B 側）が同じサーバ上にインストールされた順番に基づいて行われます。たとえば、最初に追加された PG（PG1 A 側および B 側）に、それぞれ TIP 基本ポート 42034/43034 が割り当てられます。2 番目にインストールされる PG ペア（PG2 A 側および B 側）には、44034/45034 が割り当てられ、以後同様に割り当てられます。同じ割り当ては TOS ポートにも適用されます。

Unified CCMP のポート使用状況

表 11 : Cisco Unified Contact Center Management Portal のポート使用状況

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモート プロトコルおよびポート	リモート デバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	トラフィックの方向	注記
CCMP Web/アプリケーション サーバ A					
SQL	TCP 1433	CCMP DB サーバ A/B			標準の SQL 接続

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートプロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	トラフィックの方向	注記
LDAP	TCP 389	ドメインコントローラ	UDP 389		スーパーバイザがプロビジョニングで使用する AD アカウント情報を読み取るために使用
CCMP Web/アプリケーション サーバ B					
SQL	TCP 1433	CCMP DB サーバ A/B			標準の SQL 接続
LDAP	TCP 389	ドメインコントローラ	UDP 389		スーパーバイザがプロビジョニングで使用する AD アカウント情報を読み取るために使用
CCMP データベース サーバ A					
SQL	TCP 1433	CCMP DB サーバ B			SQL レプリケーション用
	TCP 1433	CCE/CCH 管理およびデータサーバ A 側			CCE/CCH ディメンションデータのインポート用
	TCP 1433	CCE/CCH 管理およびデータサーバ B 側			CCE/CCH ディメンションデータのインポート用
*MSDTC	TCP 135	CCMP DB サーバ B	TCP 1024～5000		CCMP 監査アーカイブジョブ用
SMB over IP	UDP 445*		TCP 445		CVP ファイルアップロードおよびファイルレプリケーション用
*名前付きパイプ接続でも使用。					
CCMP データベース サーバ B					

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートプロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	トラフィックの方向	注記
SQL	TCP 1433	CCMP DB サーバ A			SQL レプリケーション用
	TCP 1433	CCE/CCH 管理およびデータサーバ A 側			CCE/CCH ディメンションデータのインポート用
	TCP 1433	CCE/CCH 管理およびデータサーバ B 側			CCE/CCH ディメンションデータのインポート用
*MSDTC	TCP 135	CCMP DB サーバ A	TCP 1024～5000		CCMP 監査アーカイブジョブ用
SMB over IP	UDP 445*		TCP 445		CVP ファイルアップロードおよびファイルレプリケーション用

これらは、すべてのサーバ名が TCP/IP アドレスまたは DNS 名である（したがって NetBIOS ポートは不要である）ことを前提としています。

サポート上の理由で、すべての Unified Contact Center Management Portal サーバにアクセスする場合にもポートが必要です（pcAnywhere とターミナルサービスのどちらでも）。



(注) このリストには、DNS や Kerberos などの標準の Windows ポートは含まれていません。

* MSDTC 応答ポートは、デフォルトでは 1024 ～ 5000 の範囲で動的に割り当てられたポートを使用します。この範囲を設定するには、HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Microsoft\Rpc\Internet location レジストリキーを作成し、次のレジストリ値を追加します。

- Ports (REG_MULTI_SZ) - 1 行に 1 つのポート範囲 (3000-3005 など) を指定します
- PortsInternetAvailable (REG_SZ) - この値は常に "Y" に設定します (引用符を含みません)
- UseInternetPorts (REG_SZ) - この値は常に "Y" に設定します (引用符を含みません)

Unified CRM Connector のポート使用状況

表 12 : Cisco Unified CRM Connector for SAP

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
CRM DataStore for SAP	TCP 42029	CRM Connector for SAP			

表 13 : Cisco Unified CRM Connector for Microsoft CRM、Oracle PeopleSoft、Salesforce.com

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
MSCRM サーバ	TCP 81	MSCRM クライアント			MSCRM のみ
CRM Connector サーバ	TCP 5666	CRM アダプタ			\\Program Files\Cisco\CRM Connector\MCIS\Config.ini で設定可能
.NET アダプタ	TCP 5558	Agent Desktop			リモート処理ポート
CRM Connector サーバ	TCP 42027	Cisco CTI サーバ			A 側のデフォルトポート。Config.ini ファイルの [CTIModule Setting] の Port_A で設定可能。
CRM Connector サーバ	TCP 44027	Cisco CTI サーバ			B 側のデフォルトポート。Config.ini ファイルの [CTIModule Setting] の Port_B で設定可能。

リスナー (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
CRM Connector サーバ	TCP 65372	サーバ管理ツール			\Program Files\Cisco\CRM Connector\MCIS\Config.ini および \Program Files\Cisco\CRM Connector\Server Administration Tool\WebComponent\server.config で設定可能

Cisco Agent Desktop (CAD) のポート使用状況



重要 Unified CCE 11.0(1) では、Cisco Agent Desktop は推奨されません。



(注) Agent Desktop クライアントが Citrix 環境で動作している場合、Citrix サーバは CAD/CTIOS クライアントのポートをランダムに選択します。Citrix が Windows 2008 で動作している場合、ランダムに割り当てられるポート番号は Internet Assigned Numbers Authority (IANA) の標準の範囲である 49152 ~ 65535 に含まれます。

表 14: Cisco Agent Desktop (CAD) のポート使用状況

リスナー (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	注記
Cisco Agent Desktop					
デスクトップ モニタ	TCP 59020	Cisco Supervisor Desktop			
FCCServer	TCP 3002	Supervisor Desktop	TCP 3101		

Cisco Agent Desktop (CAD) のポート使用状況

リスナー (プロセス またはアプ リケーショ ンプロトコ ル)	リスナープ ロトコルお よびポート	リモート デバイス (プロ セスまたはアプリー ケーション プロトコル)	リモートプロ トコルおよ びポート	トラフィックの方向	注記
チャット (Chat)	TCP 59020	Cisco Desktop Base Services			
CTI OS		CTI OS サーバ	TCP 42028		
SIP	UDP/TCP 5060 *	Unified CVP および Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service を 含む)	UDP/TCP 5060 *		CA は SIP over TLS をサ ポートしません
AXL (SOAP)	HTTPS 443	Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service			
Cisco Supervisor Desktop					
チャット (Chat)	TCP 59021	Cisco Desktop Base Services			チャット (Chat)
Cisco Unified Presence	TCP 5060	Cisco Desktop Base Services			Unified CVP および Unified Communications Manager (Cisco Unified CM IM and Presence Service を含む)
RTP	UDP 59010 UDP 59012	Cisco Desktop VoIP Monitor Service			VoIP
RTP	UDP 59014 UDP 59016	Cisco Desktop Recording Server			再生
Cisco Desktop Base Services					
LRM	TCP 65431 TCP 65432	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			
チャット (Chat)	TCP 59000 TCP 37350	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			

リスナー (プロセス またはアプ リケーショ ンプロトコ ル)	リスナープ ロトコルお よびポート	リモート デバイス (プロ セスまたはアプリー ケーション プロトコル)	リモートプロ トコルおよ びポート	トラフィックの方向	注記
エンタープ ライズ	TCP 59004	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			
エンタープ ライズ	TCP 3004				OmniOrbUsePort (サー バ)
Rascal	TCP 59003	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			
ディレクト リ (Directory)	TCP 38983	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			LDAP
TrueUpdate	TCP 8088	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			Tomcat
LRM	TCP 65431 TCP 65432	Cisco Desktop Base Services			冗長用
MSL	UDP 27871	Cisco Desktop Base Services			冗長用
ディレクト リ (Directory)	TCP 38983	Cisco Desktop Base Services			冗長用
LRM	TCP 65431	Cisco Desktop VoIP Monitor Service			
LRM	TCP 65432	ライセンス サーバ			
LDAP	TCP 38983	Cisco Desktop VoIP Monitor Service			
チャット (Chat)	TCP 3002				LDAP VPN クライアント
チャット (Chat)	TCP 3100				LDAPOmniOrbUsePort (クライアント)

リスナー (プロセス またはアプ リケーショ ンプロトコ ル)	リスナープ ロトコルお よびポート	リモート デバイス (プロ セスまたはアプリー ケーション プロトコル)	リモートプロ トコルおよ びポート	トラフィックの方向	注記
チャット (Chat)	TCP 59000				LDAPOmniOrbUsePort (サーバ)
LRM	TCP 65431 TCP 65432	Cisco Desktop Recording Service			
LDAP	TCP 38983	Cisco Desktop Recording Service			
LRM	TCP 65431 TCP 65432	Cisco Desktop Administrator			
エンタープ ライズ	TCP 59004	Cisco Desktop Administrator			
ディレクト リ (Directory)	TCP 38983	Cisco Desktop Administrator			
TAI	TCP 59010	Cisco Desktop Administrator			
Sync	TCP 59011	Cisco Desktop Administrator			
Sync	TCP 27872				
TrueUpdate	TCP 8088	Cisco Desktop Administrator			Tomcat
IPPA	TCP 59012	Cisco Agent Desktop Browser Edition			
IPPA	TCP 59010				
Tomcat	TCP 8088	Cisco Agent Desktop Browser Edition			
GED-188		CTI サーバ (CTI Server)	A 側 : TCP 42027 B 側 : TCP 43027		コール イベント

リスナー (プロセス またはアプ リケーショ ンプロトコ ル)	リスナープ ロトコルお よびポート	リモートデバイス(プロ セスまたはアプリケー ションプロトコル)	リモートプロ トコルおよ びポート	トラフィックの方向	注記
MSSQL		ディストリビュータ	TCP 1433		Rascal
AXL (SOAP)	ダイナミッ ク	Unified CM	TCP 80		
Cisco Desktop VoIP Monitor Server					
プライマリ サーバ (Primary Server)	TCP 59002	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop Cisco Desktop Base Services			OmniOrbUsePort (サー バ)
IP 検出	TCP 37606	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop			
VPN ポート (サーバ)	TCP 37606				
AXL (SOAP)	ダイナミッ ク	Unified CM	TCP 80		電話機の MAC アドレス ルックアップ
Cisco Desktop Recording Server					
プライマリ サーバ (Primary Server)	TCP 59005	Cisco Agent Desktop Cisco Supervisor Desktop Cisco Desktop Base Services			OmniOrbUsePort (サー バ)
IP 検出	TCP 59027	Cisco Supervisor Desktop Cisco Desktop Base Services			
VPN サーバ ポート	TCP 59027				

リスナー (プロセス またはアプ リケーショ ンプロトコ ル)	リスナープ ロトコルお よびポート	リモート デバイス (プロ セスまたはアプリー ケーション プロトコル)	リモートプロ トコルおよ びポート	トラフィックの方向	注記
RTP	UDP 59500 ~59700	Cisco Agent Desktop Cisco Desktop VoIP Monitor Server			
	59500				ポート範囲の開始 (クラ イアント)
	59700				ポート範囲の終了 (クラ イアント)
RP サーバ					
プライマリ サーバ	59005				
VPN サーバ ポート	59027				
クライアン ト ポートへ	59014				クライアント
クライアン ト ポートか ら	59016				クライアント

Genesys コールセンターへの Cisco Voice の統合

リスナー (プ ロセスまた はアプリー ケーション プロトコ ル)	リスナー プロトコル およびポ ート	リモート デバイス (プロセ スまた はアプ リケー ション プロ トコ ル)	リモート プロ トコ ルお よ び ポ ー ト	トラ フィ ック の 方 向	注記
Genesys System Interoperability Manager	TCP 2555	Genesys T-Server Alcatel A4400			CSTA このポートはレジストリで 調整できます。

